



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月5日

上場取引所 東 大

上場会社名 株式会社アシックス

コード番号 7936 URL <http://www.asics.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO

(氏名) 尾山 基

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 佐野 俊之

TEL 078-303-2213

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	126,601	2.2	10,967	△0.9	10,008	7.0	5,811	13.8
24年3月期第2四半期	123,935	6.5	11,064	△9.6	9,355	△10.1	5,106	△7.3

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 5,992百万円 (△6.5%) 24年3月期第2四半期 6,412百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	30.65	—
24年3月期第2四半期	26.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	211,421	119,006	52.7
24年3月期	212,343	115,315	50.8

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 111,345百万円 24年3月期 107,951百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	12.00	12.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	259,000	4.5	20,000	1.9	20,000	1.5	12,000	△4.9	63.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	199,962,991 株	24年3月期	199,962,991 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	10,372,159 株	24年3月期	10,371,575 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	189,591,206 株	24年3月期2Q	189,597,003 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる過程および業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成24年11月14日(水)に投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算補足説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) セグメント情報等	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
4. 補足情報	13
(1) 連結分類別売上高明細表	13
(2) 地域別売上高	13
(3) 在外子会社為替換算レート	14
(4) 報告セグメント別売上高増減比、セグメント利益増減比およびセグメント利益率	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧州債務問題の深刻化などに伴う景気の減速の動きが見られました。日本経済は、復興需要などを背景として、緩やかな景気回復の動きが見られるものの、個人消費の弱い動きやデフレの影響などにより、依然として厳しい状況で推移いたしました。

スポーツ用品業界は、ランニングブームなどを背景に、健康志向によるスポーツへの関心が高まっているものの、厳しい経営環境でありました。

このような情勢のもと、当社グループは、中期経営計画「アシックス・グロース・プラン(AGP)2015」に基づき、引き続きグローバルレベルでの事業の強化・拡大を図りました。パリ、ストックホルム、ゴールドコーストをはじめとする世界各地のマラソン大会に協賛するとともに、ロンドンで開催された第30回オリンピック競技大会において、陸上、水泳、レスリングをはじめとする各種競技の各国代表選手が使用する当社製品を製作・提供いたしました。また、ベースボール用品をすべてアシックスブランドに統一することを決定するなど、ブランド価値および企業イメージの向上に努めました。

販売面におきましては、ロンドンにアシックスブランドの旗艦店、東京にオニツカタイガーブランドの旗艦店をそれぞれオープンしたほか、スペイン、ポルトガル、ブラジルなどに自主管理売場をオープンするなど、売上拡大に努めました。

また、世界本社機能と日本事業を分離し、併せて国内販売子会社を整理統合することを決定しました。これにより、当社は世界本社として、グローバル市場の動向を見据えた経営管理と競争力の源泉である商品開発力の強化を、日本事業はマーケティング・販売機能の強化・拡大を図ります。

当第2四半期連結累計期間における売上高は126,601百万円と前年同期間比2.2%の増収でした。このうち国内売上高は、主にランニングシューズおよびトレーニングウェアが好調であったものの、ベースボールウェア・用具類の低調などにより43,386百万円と前年同期間比0.4%の増収でした。海外売上高は、米州および欧州などでランニングシューズが好調に推移したものの、為替換算レートの影響により83,215百万円と前年同期間比3.1%の増収でした。

売上総利益は、売上高が増加した一方で、仕入コストが上昇したことなどにより54,600百万円と前年同期間比0.2%の増益にとどまりました。販売費及び一般管理費は、主に広告宣伝費が減少したものの、人件費などの増加により43,632百万円と前年同期間比0.4%の増加となり、営業利益は10,967百万円と前年同期間比0.9%の減益となりました。経常利益は為替差損が減少したことなどにより10,008百万円と前年同期間比7.0%の増益、四半期純利益は5,811百万円と前年同期間比13.8%の増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の財政状態といたしましては、総資産211,421百万円（前連結会計年度末比0.4%減）、負債の部合計92,414百万円（前連結会計年度末比4.8%減）、純資産の部合計119,006百万円（前連結会計年度末比3.2%増）でした。

流動資産は、現金及び預金が増加したものの、売上債権の減少およびたな卸資産の減少などにより、148,301百万円（前連結会計年度末比0.1%減）でした。

固定資産は、主に建物および土地を売却したことによる有形固定資産の減少、のれんおよびブランドなどの無形固定資産の減少があったものの、投資有価証券の増加および繰延税金資産の増加による投資その他の資産の増加などにより、63,119百万円（前連結会計年度末比1.2%減）でした。

流動負債は、支払手形及び買掛金の減少などにより、52,179百万円（前連結会計年度末比6.8%減）でした。

固定負債は、長期借入金の減少などにより、40,235百万円（前連結会計年度末比2.0%減）でした。

株主資本は、利益剰余金の増加により、126,693百万円（前連結会計年度末比2.9%増）でした。

その他の包括利益累計額は、主に為替換算調整勘定が減少したことにより、△15,348百万円と前連結会計年度末に比べ188百万円減少しました。

少数株主持分は、7,661百万円（前連結会計年度末比4.0%増）でした。

また、キャッシュ・フローにおきましては、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、27,507百万円と前連結会計年度末に比べ524百万円増加しました。

なお、当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は7,625百万円となり、前年同期間に比べ1,126百万円の収入増加となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益10,062百万円、減価償却費2,380百万円、売上債権の減少額

2,054百万円、たな卸資産の減少額1,992百万円であり、支出の主な内訳は、法人税等の支払額4,786百万円、仕入債務の減少額4,213百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は4,673百万円となり、前年同期間に比べ853百万円の支出減少となりました。

収入の主な内訳は、定期預金の払戻による収入4,035百万円であり、支出の主な内訳は、定期預金の預入による支出7,520百万円、有形固定資産の取得による支出1,078百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,435百万円となり、前年同期間に比べ965百万円の支出減少となりました。

収入の主な内訳は、長期借入れによる収入1,000百万円であり、支出の主な内訳は、配当金の支払額2,283百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月15日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項がないため記載しておりません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,927	32,796
受取手形及び売掛金	59,392	57,330
有価証券	2,431	2,132
商品及び製品	46,973	44,925
仕掛品	313	291
原材料及び貯蔵品	1,062	1,310
繰延税金資産	4,898	5,095
その他	6,768	6,375
貸倒引当金	△2,332	△1,957
流動資産合計	148,433	148,301
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	30,528	30,448
減価償却累計額	△19,141	△19,423
建物及び構築物（純額）	11,387	11,024
機械装置及び運搬具	4,436	4,416
減価償却累計額	△3,398	△3,466
機械装置及び運搬具（純額）	1,038	950
工具、器具及び備品	12,260	12,916
減価償却累計額	△7,853	△8,355
工具、器具及び備品（純額）	4,406	4,560
土地	10,178	10,044
リース資産	4,085	4,465
減価償却累計額	△921	△1,202
リース資産（純額）	3,164	3,263
建設仮勘定	30	12
有形固定資産合計	30,206	29,855
無形固定資産		
のれん	4,874	4,501
その他	11,676	11,380
無形固定資産合計	16,550	15,882
投資その他の資産		
投資有価証券	7,194	7,330
長期貸付金	346	330
繰延税金資産	1,303	1,451
その他	8,891	8,778
貸倒引当金	△581	△510
投資その他の資産合計	17,153	17,381
固定資産合計	63,910	63,119
資産合計	212,343	211,421

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,668	17,533
短期借入金	13,173	15,689
リース債務	493	546
未払費用	8,725	8,269
未払法人税等	3,177	1,813
未払消費税等	810	846
返品調整引当金	628	448
賞与引当金	1,666	1,809
繰延税金負債	302	441
資産除去債務	6	—
その他	5,317	4,780
流動負債合計	55,969	52,179
固定負債		
社債	16,000	16,000
長期借入金	5,317	4,240
リース債務	2,893	2,937
退職給付引当金	8,103	8,457
繰延税金負債	3,622	3,485
資産除去債務	618	653
その他	4,501	4,459
固定負債合計	41,058	40,235
負債合計	97,027	92,414
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,972	23,972
資本剰余金	17,182	17,182
利益剰余金	89,778	93,361
自己株式	△7,821	△7,822
株主資本合計	123,111	126,693
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,211	1,024
繰延ヘッジ損益	1,832	2,141
在外子会社資産再評価差額金	379	333
為替換算調整勘定	△18,583	△18,847
その他の包括利益累計額合計	△15,159	△15,348
少数株主持分	7,364	7,661
純資産合計	115,315	119,006
負債純資産合計	212,343	211,421

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	123,935	126,601
売上原価	69,618	72,198
返品調整引当金戻入額	565	580
返品調整引当金繰入額	369	383
売上総利益	54,512	54,600
販売費及び一般管理費	43,447	43,632
営業利益	11,064	10,967
営業外収益		
受取利息	229	222
受取配当金	106	108
負ののれん償却額	10	3
その他	367	277
営業外収益合計	713	612
営業外費用		
支払利息	286	355
為替差損	2,034	1,139
その他	101	76
営業外費用合計	2,423	1,571
経常利益	9,355	10,008
特別利益		
固定資産売却益	4	147
投資有価証券売却益	9	27
投資有価証券償還益	11	6
特別利益合計	25	182
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	7	19
投資有価証券評価損	3	102
投資有価証券償還損	68	6
特別損失合計	79	128
税金等調整前四半期純利益	9,301	10,062
法人税等	3,799	3,861
少数株主損益調整前四半期純利益	5,502	6,201
少数株主利益	395	389
四半期純利益	5,106	5,811

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,502	6,201
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△321	△186
繰延ヘッジ損益	△2,078	273
在外子会社資産再評価差額金	△46	△46
為替換算調整勘定	3,356	△249
その他の包括利益合計	910	△208
四半期包括利益	6,412	5,992
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,016	5,623
少数株主に係る四半期包括利益	395	368

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,301	10,062
減価償却費	2,455	2,380
のれん償却額	392	372
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△147	△380
退職給付引当金の増減額(△は減少)	392	409
賞与引当金の増減額(△は減少)	△233	140
投資有価証券評価損益(△は益)	3	102
投資有価証券売却損益(△は益)	△9	△27
投資有価証券償還損益(△は益)	56	△0
受取利息及び受取配当金	△336	△330
支払利息	286	355
為替差損益(△は益)	398	992
有形固定資産除売却損益(△は益)	3	△127
その他の損益(△は益)	1,383	△238
売上債権の増減額(△は増加)	2,305	2,054
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,648	1,992
その他の資産の増減額(△は増加)	986	129
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,818	△4,213
未払消費税等の増減額(△は減少)	△80	52
その他の負債の増減額(△は減少)	△294	△1,283
小計	10,398	12,441
利息及び配当金の受取額	340	326
利息の支払額	△278	△355
法人税等の支払額	△3,960	△4,786
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,499	7,625
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,942	△7,520
定期預金の払戻による収入	1,703	4,035
有形固定資産の取得による支出	△2,075	△1,078
有形固定資産の除却による支出	△6	△1
有形固定資産の売却による収入	15	296
無形固定資産の取得による支出	△557	△437
有価証券の純増減額(△は増加)	△979	625
投資有価証券の取得による支出	△18	△666
投資有価証券の売却及び償還による収入	118	243
短期貸付金の純増減額(△は増加)	298	△15
長期貸付けによる支出	△17	△2
長期貸付金の回収による収入	33	5
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△98	△159
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,527	△4,673

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,505	547
長期借入れによる収入	1,540	1,000
長期借入金の返済による支出	△279	△360
自己株式の取得による支出	△14	△0
自己株式の売却による収入	0	0
リース債務の返済による支出	△210	△268
配当金の支払額	△1,897	△2,283
少数株主への配当金の支払額	△35	△71
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,401	△1,435
現金及び現金同等物に係る換算差額	237	△991
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,192	524
現金及び現金同等物の期首残高	25,478	26,983
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,286	27,507

(4) セグメント情報等

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営執行会議が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主にスポーツ用品等を製造および販売しており、国内においては当社が、海外においては米州、欧州・中近東・アフリカ、オセアニア/東南・南アジア、東アジアの各地域をアシックスアメリカコーポレーション、アシックスヨーロッパB.V.、アシックスオセアニアPTY.LTD.、その他の現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

「日本地域」、「米州地域」、「欧州地域」、「オセアニア地域」、「東アジア地域」は、主にスポーツ用品等を製造および販売しており、「その他事業」は、「ホグロフス」ブランドのアウトドア用品を製造および販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

（単位：百万円）

	日本地域	米州地域	欧州地域	オセアニア地域	東アジア地域	その他事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高									
(1)外部顧客への 売上高	45,462	31,256	31,723	5,337	6,822	3,288	123,891	44	123,935
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	6,439	0	—	—	73	—	6,513	(6,513)	—
計	51,901	31,257	31,723	5,337	6,895	3,288	130,404	(6,468)	123,935
セグメント 利益又は損失	2,812	2,121	4,311	1,394	771	(465)	10,946	118	11,064

(注) 1. (1) セグメント売上高の調整額は、報告セグメントに含まれない子会社の売上高を含んでおりますが、主にセグメント間調整によるものであります。

(2) セグメント利益又は損失は、報告セグメントに含まれない子会社の利益を含んでおりますが、主にセグメント間調整によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

（単位：百万円）

	日本地域	米州地域	欧州地域	オセアニア地域	東アジア地域	その他事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高									
(1)外部顧客への 売上高	45,526	34,671	30,936	5,636	6,594	3,183	126,550	51	126,601
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	8,330	0	—	—	—	—	8,330	(8,330)	—
計	53,857	34,671	30,936	5,636	6,594	3,183	134,880	(8,278)	126,601
セグメント 利益又は損失	2,490	3,217	3,712	1,377	635	(339)	11,094	(126)	10,967

(注) 1. (1) セグメント売上高の調整額は、報告セグメントに含まれない子会社の売上高を含んでおりますが、主にセグメント間調整によるものであります。

(2) セグメント利益又は損失は、報告セグメントに含まれない子会社の利益を含んでおりますが、主にセグメント間調整によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

重要な事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

重要な事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項がないため記載してありません。

4. 補足情報

(1) 連結分類別売上高明細表

(分類)		前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)		増減 (△は減)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	比率 (%)
スポーツシューズ類	国内	23,791	19.2	24,723	19.6	932	3.9
	海外	70,239	56.7	72,843	57.5	2,604	3.7
	計	94,031	75.9	97,567	77.1	3,536	3.8
スポーツウェア類	国内	12,573	10.2	12,652	10.0	79	0.6
	海外	8,341	6.7	8,232	6.5	△108	△1.3
	計	20,914	16.9	20,885	16.5	△29	△0.1
スポーツ用具類	国内	6,867	5.5	6,010	4.7	△856	△12.5
	海外	2,122	1.7	2,138	1.7	16	0.8
	計	8,989	7.2	8,148	6.4	△840	△9.3
合計	国内	43,231	34.9	43,386	34.3	154	0.4
	海外	80,703	65.1	83,215	65.7	2,511	3.1
	計	123,935	100	126,601	100	2,666	2.2

- (注) スポーツシューズ類：ランニングシューズ、陸上競技・マラソン・サッカー・バレーボール・バスケットボール・ベースボール・テニス等の各種競技用シューズ、ウォーキングシューズ、スクールスポーツシューズ、スポーツスタイルシューズ、ジュニアシューズ、キッズシューズ等
- スポーツウェア類：トレーニングウェア、アスレチックウェア、スクールスポーツウェア、ベースボールウェア、スイムウェア、スポーツスタイルウェア、アウトドアウェア等
- スポーツ用具類：ベースボール・グラウンドゴルフ・パークゴルフ等の各種用具、スポーツバッグ、スポーツネット、サポーター、陸上競技用機器等

(2) 地域別売上高

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

(単位：百万円)

日本	米州	欧州	その他	合計
43,231	31,256	34,503	14,943	123,935

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

(単位：百万円)

日本	米州	欧州	その他	合計
43,386	34,691	33,080	15,443	126,601

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(3) 在外子会社為替換算レート

	USD	EUR	AUD	KRW	SEK
24年3月期第2四半期 (円)	81.72	114.82	85.18	0.0741	12.84
25年3月期第2四半期 (円)	79.48	103.29	81.89	0.0695	11.65
増減 (円)	△2.24	△11.53	△3.29	△0.0046	△1.19
増減比 (%)	△2.7	△10.0	△3.9	△6.2	△9.3

(注) 上記にて在外子会社の損益計算書を換算しております。

(4) 報告セグメント別売上高増減比、セグメント利益増減比およびセグメント利益率

		日本地域	米州地域	欧州地域	オセアニア地域	東アジア地域	その他事業
売上高増減比 (%)	(外貨)	—	+14.1	+8.4	+9.8	—	+6.7
	(邦貨)	+3.8	+10.9	△2.5	+5.6	△4.4	△3.2
セグメント利益増減比 (%)	(外貨)	—	+56.0	△4.3	+2.8	—	—
	(邦貨)	△11.5	+51.7	△13.9	△1.2	△17.6	—
セグメント利益率 (%)		4.6	9.3	12.0	24.4	9.6	△10.7